

「猫ちゃん、ワンちゃんと一緒に暮らしたいけれど
もういい歳だしな…。」

そんなあなたへ

一時預かりボランティア

という選択肢があります



奥州保健所では子猫・子犬から老猫・老犬、病気やケガをしている犬猫を保護しています。しかし行政の力だけではすべての動物を十分にケアすることは難しく、職員がなんとか工夫してのいでの状況です。

そこで、ご自身の年齢的な事情でペットを迎えることを諦めている方、この機会に「一時預かりボランティア」として保護動物のお世話にご協力頂けませんでしょうか。

- 活動内容 (1) ミルクボランティア 離乳前の犬猫のお世話
(2) 社会化ボランティア 離乳後～大人の犬猫を人や環境に慣らすためのお世話
(3) 長期預かりボランティア 高齢や病気の犬猫の終生飼養を目指したお世話

※20歳以上の奥州市又は金ヶ崎町在住の方が対象です。現役世代のご家庭の方もぜひご検討ください。

※保護される頭数や状態により、ボランティア登録をしたものの、一時預かりを依頼されない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

※登録には審査があります。

詳しくは、ホームページ「奥州保健所 動物の一時預かり」で検索

